INAX

このQRコードは
メーカー管理用です。

保証書付

品　番
YL-A208＊
YL-A209＊

手洗器セット

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ
正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に
大切に保管してください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、
当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書を
お渡しください。

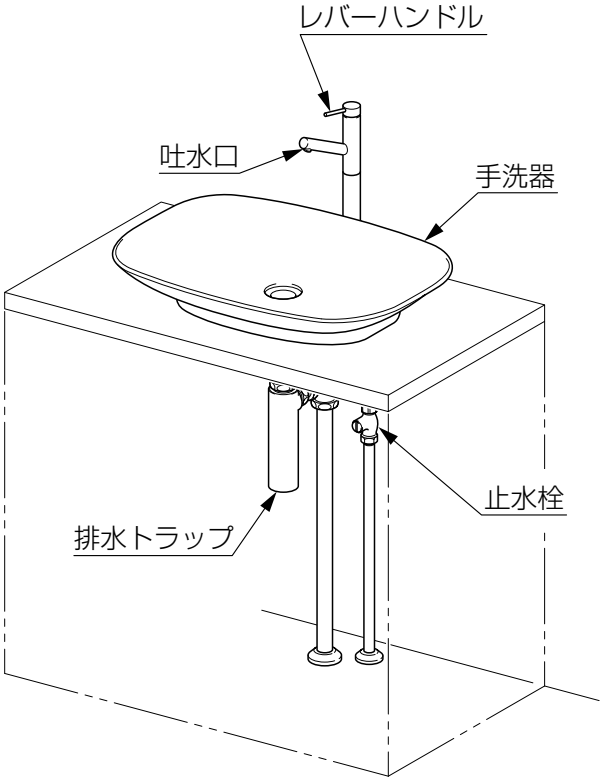
もくじ

各部の名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
ご使用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
お手入れ方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
冬期凍結の恐れがある場合・・・・・・・・・・・・15
長期間使用しない場合・・・・・・・・・・・・・・・16
修理を依頼される前に・・・・・・・・・・・・・・・17
アフターサービスについて・・・・・・・・・・・・19
保証書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・裏表紙

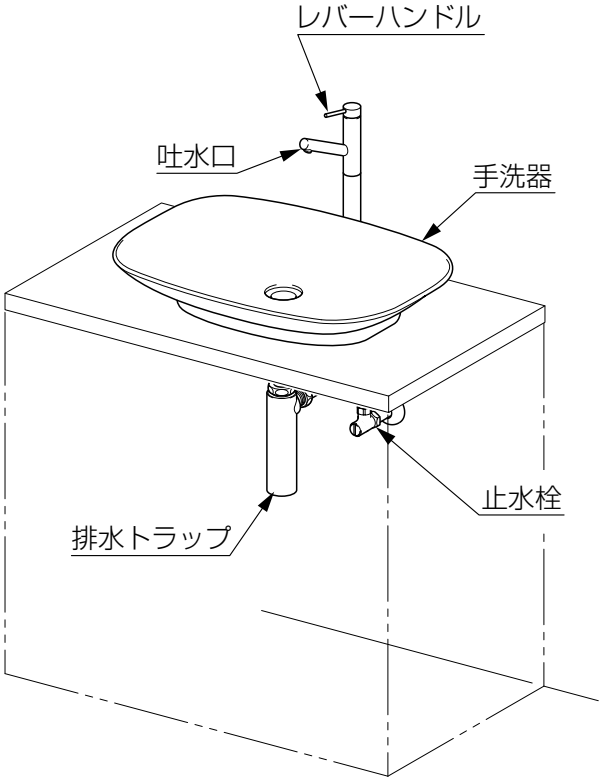
●各部の名称

【シングルレバー単水栓】

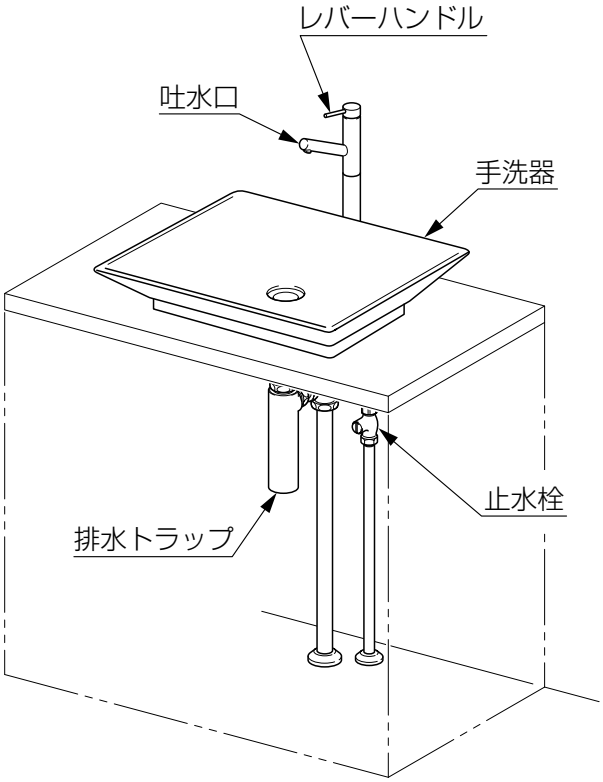
※YL-A209TQ(C)V



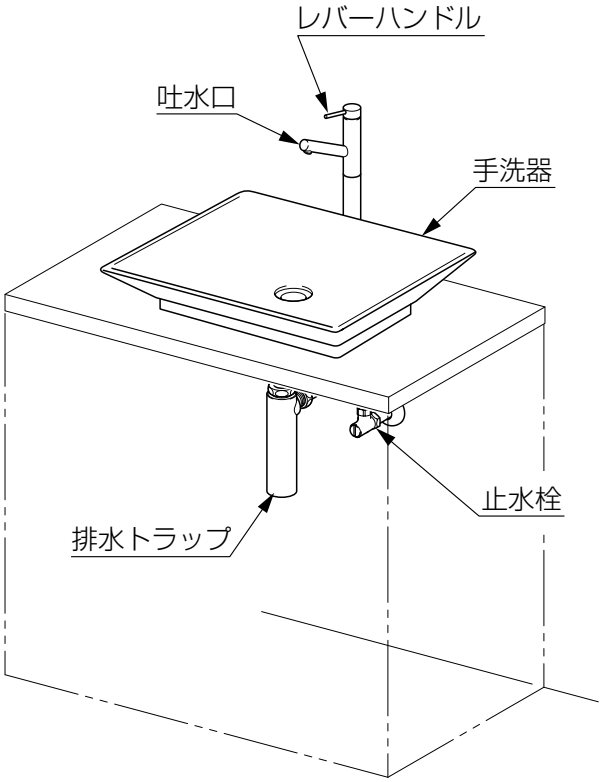
※YL-A209TG(C)V



※YL-A208TQ(C)V



※YL-A208TG(C)V



※本製品は、飲用に供さない水栓です。（飲用外品）

●安全上のご注意（お使いになる前に必ずお読みください。）

●ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。

用語および記号の説明

警告……「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

……「注意しなさい！」（上記の『警告』『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

禁止
……「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

分解禁止
……「分解してはいけません！」

水場使用禁止
……「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません！」

接触禁止
……「指示した場所に触れてはいけません！」

指示実行
……「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

⚠ 警告：ケガをしないために

修理技術者以外の人は、取扱説明書に記載された事項以外では、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※ケガをする恐れがあります。

分解禁止

小さいお子さまだけでの使用は避けてください。
※ケガをする恐れがあります。

禁止

ストレーナーの掃除をする際は、いきなりストレーナーを取り外さないで止水栓を閉めてから行ってください。（P.11参照）
※閉じずに作業を行うと水が噴出し、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

指示実行

⚠ 注意：正しくお使いいただくために

水道水以外は使用しないでください。
※内部の腐食により、破損や漏れ、故障の原因となります。

禁止

商品が破損したり、ガタついたり、あるいは取り付けがゆるんだ状態でのご使用はしないでください。すぐにお取り替えや修理依頼してください。
※落下の恐れや破損部位でケガをする恐れがあります。

禁止

商品にもたれたり、たたいたり、強い衝撃を与えたり、固いものをぶつけたり、冷水・熱湯などをかけたりしないでください。
※破損してケガをしたり、漏水や故障の原因となります。

禁止

ストーブやヒーターなど熱を発生するものの近くに設置しないでください。
※変色や変形、火災をおこす恐れがあります。

禁止

カウンターや洗面器の上に乗ったり重いものを乗せたりしないでください。
※変形や破損してケガをする恐れがあります。

禁止

手洗器にひびが入ったり、割れた場合、破損部には素手で触らないでください。
※破損部でケガをする恐れがあります。早めに交換してください。
※家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

禁止

手洗器にひびが入ったままで使用しないでください。
※手洗器が割れてケガをする恐れがあります。

禁止

⚠ 注意：正しくお使いいただくために

レバーハンドルを操作するときは、ゆっくり動かしてください。
※急に操作すると音が出ることがあります。
※急な操作を行うと、手洗器の外へ水が飛び出て、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

水が手洗器内に残っているうちにレバーハンドルのON、OFF操作をくり返さないでください。
※手洗器の外へ水が飛び出て、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

定期的に、配管の漏水やガタつきがないか確認してください。
※部品破損によりケガをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

鉛筆、ボールペン、クシ、歯ブラシなどを誤って手洗器排水口に落とした場合は、水を流す前に必ず拾い出してください。
※排水管が詰まり排水があふれる恐れがあります。

レバーハンドルを操作するときは、レバーを持って操作してください。
※レバー以外をつかんで操作すると、指をはさんでケガをする恐れがあります。

配管からの漏水を起こすことがありますので、レバーハンドル操作の急閉止はしないでください。
※漏水により家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

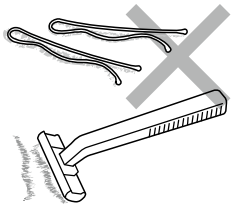
メッキ面のハガレはそのまま放置しないでください。
※メッキ面のハガレやキズで手をケガする恐れがあります。

吐水口先端に重いものを下げたり、力をかけたりしないでください。
※摩耗・変形などで部品の寿命が短くなり、漏水の原因となります。

ぶら下がったり、体重をかけたりしないでください。
※破損しケガをする恐れがあります。

⚠注意：正しくお使いいただくために

ヘアピンやカミソリの刃などの金属類を放置しないでください。
※サビが取れなくなる恐れがあります。



指示実行

排水口カバーのお手入れの際に手洗器やカウンターおよび床などに落とさないようにしてください。
※カバーが陶器製のため落下の衝撃で割れる恐れがあります。

指示実行

手洗器は割れ物です。
施工後に施工段階での損傷がないことを確かめてください。
※破損部でケガをしたり、漏水により家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

指示実行

ご使用中はその場を離れないでください。
※漏水により家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

指示実行

化粧品・除光液・うがい薬などが付着したらすぐにふき取ってください。
※除光液、クレンジング材、口紅などの化粧品、整髪料、毛染剤、脱色剤、うがい薬、シャンプー、リンス、芳香剤、漂白剤、洗剤など付着した汚れによっては、お掃除が必要な場合があります。
その場合は中性洗剤でこまめに清掃してください。

指示実行

手洗器のお手入れには次の洗剤を使用しないでください。
- 強いアルカリ性洗剤、フッ素系洗剤、研磨剤入りの洗剤
  ※手洗器表面を傷つけてしまいます。
- 撥水作用や表面コート作用のある洗剤、お掃除道具
  ※手洗器表面を成分が覆ってしまい防汚性能が発揮できなくなります。

禁止

⚠注意：凍結防止のために

【一般地仕様の場合】凍結のおそれがあるときは、凍結予防の措置を行ってください。（P.15参照）
※変形したり故障して、漏水の原因となります。

指示実行

凍結が予想される場合は、室内を保温して氷点下にならないようにしてください。
※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

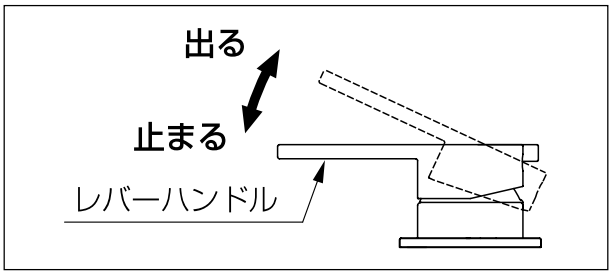
指示実行

●ご使用方法

【シングルレバー単水栓の場合】

■吐水量の調節

●レバーハンドルを上げると吐水し、上げ具合で吐水量を調節できます。
レバーハンドルはどの位置でも下げると止水します。



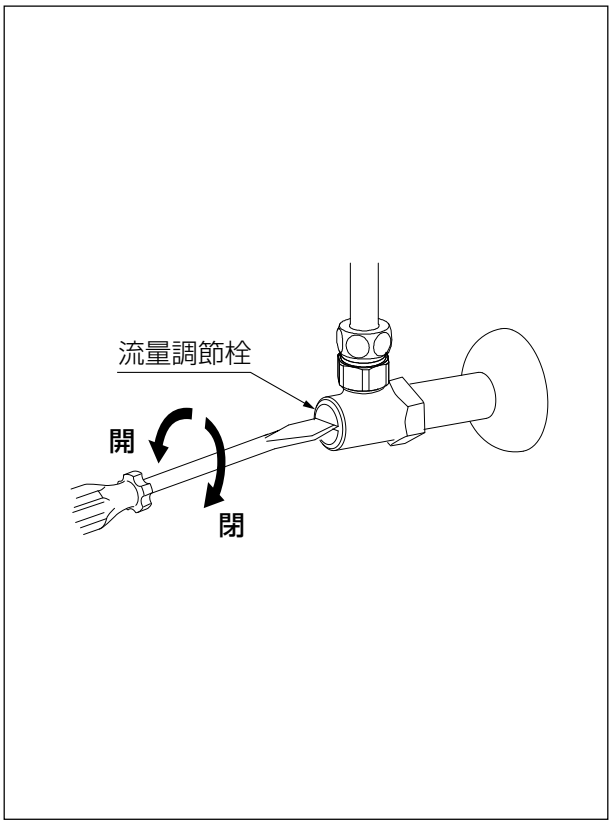
■止水栓による流量調節の方法

●流量の調節は、止水栓を調節して行ってください。

流量調節栓の操作

水の量を多くする…… 調節部を左に回す
水の量を少なくする… 調節部を右に回す
閉める…… 調節部を右に止まるまで回す

※設置時にあらかじめ流量調節がしてあります。流量を変更したい場合は止水栓を調節してください。
※定流量弁が入っていますので、止水栓を一定以上開いても流量は変わりません。
※低圧現場で定流量弁が取り外されている場合、レバーハンドル全開で約4.0L/min以下になるように、必ず止水栓で流量調節してください。吐水量が多すぎると水はねが起こり、使用しづらくなります。



4.0L/minの目安：市販の洗面器（容量3L）をいっぱいにするのに約35秒。

●水圧が高いところで使用される場合は、水側の止水栓を絞ってご使用ください。
湯と水の吐水量がほぼ同じになるように水の量を絞ってください。
※吐水量が多いと、レバーハンドルの吐水量調節がしにくい場合があります。

●お手入れ方法

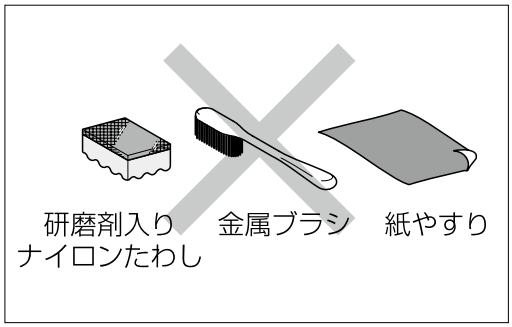
日常のお手入れ

■手洗器

●品番の最初に「Y」がついている手洗器はアクアセラミック仕様です。
アクアセラミックは親水性が高く、鉢面に付着した汚れが落ちやすいですが、お掃除が不要になるものではありません。陶器表面に汚れが残ってしまう場合があります。定期的なお掃除をお願いします。

●次の洗剤、道具は使用しないでください。

- 強いアルカリ性の洗剤または漂白剤、フッ素系洗剤（フッ化水素、フッ化アンモニウムを含む）
  ※陶器表面が侵され、アクアセラミックの機能が損なわれます。
- 金属製のブラシや研磨剤入りの洗剤、お掃除道具
  ※陶器表面が傷つき、アクアセラミックの機能が損なわれます。



- 撥水作用や表面コート作用などがある洗剤やお掃除道具
  ※成分に陶器表面が覆われてしまい、アクアセラミックの効果が発揮できなくなります。
  使用によって撥水してしまった場合は、メラミンスポンジや食器用中性洗剤で掃除することにより効果を復元できます。

●KILAMIC抗菌商品についての注意

●KILAMIC抗菌商品は、表面に菌が付着したときに抗菌効果を発揮し、菌の働きによる汚れの生成を抑制します。ホコリ・油膜等が表面を覆った場合、この上に付着する菌に対しては充分な抗菌効果を発揮できません。

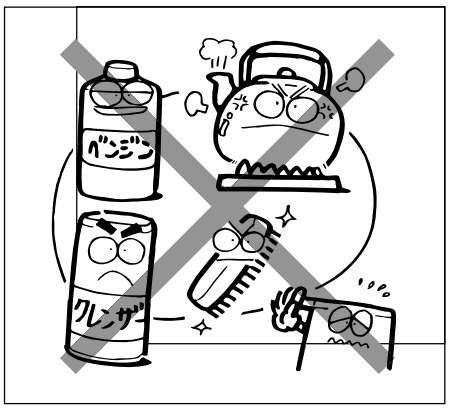
●KILAMIC抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、細菌が全くなくなるわけではありません。
したがって感染などが防げるわけではありません。

●抗菌製品技術協会の抗菌製品規格SIAAに適合した商品です。
KILAMIC抗菌商品は、経済産業省と抗菌製品技術協議会（SIAA）の推進によって抗菌JIS規格（JISZ2801）からISO規格（ISO22196）になりました。

注 意

●表面の変色や変質の原因になる以下のものは使用しないでください。
- 中性洗剤以外の洗剤
- 酸、アルカリ、塩素系漂白剤
- 熱湯
- クレンザー、磨き粉
- シンナー、ベンジン等の溶剤
- 金属たわし、硬いブラシ、硬い布

まちがって使用した場合は、すぐに水洗いをしてください。



■水栓金具

●水栓の表面の汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは、水ぶきし、最後にからぶきしてください。

■排水口カバー、排水トラップのお手入れ

排水しない、排水に時間がかかるなどの場合には、排水口カバー、排水トラップの詰まりが考えられます。以下のようにお手入れください。

●排水口カバー

日頃のお手入れ

排水口または排水口カバーのゴミ、髪の毛を取り除き、水洗いします。

週1回のお手入れ

浴室用洗剤をつけた歯ブラシで、排水口や排水口カバーのヌメリ、またネジ部分の汚れを落とします。

※手洗器に排水口カバーを落とさないように注意してください。落とした場合、手洗器を破損したり、ネジがつぶれて施工できなくなる恐れがあります。

※ネジ部は定期的に掃除してください。排水口カバーが回しにくくなる恐れがあります。

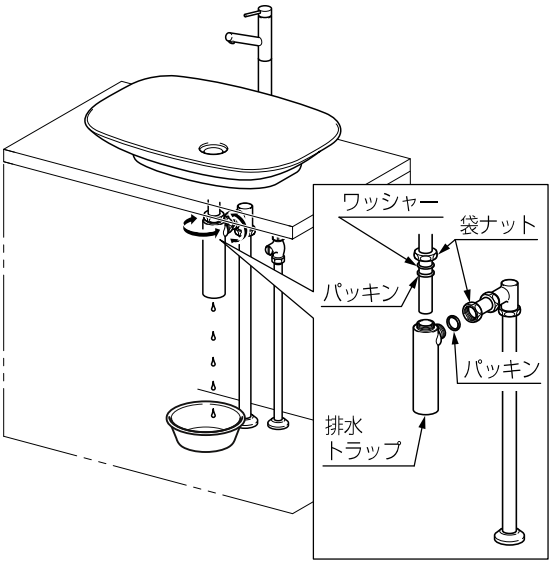
■排水トラップ

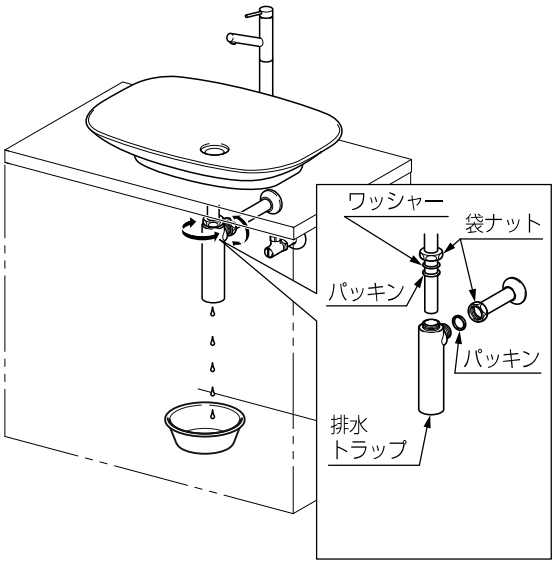
手洗器の水はけが悪くなった際は、市販の排水管洗浄剤（中性または弱アルカリ性）でお手入れしてください。
※お手入れ後は洗剤が中に残らないよう、水で十分洗い流してください。

⚠注意

手洗器に酸性・アルカリ性の洗剤や薬品、油類を流さないでください。
※手洗器排水管を傷め、水漏れして家財などを濡らす物的損害発生の原因になります。

●排水管洗浄剤を使用しても水はけがよくならない場合は、下記手順で排水トラップの掃除をしてください。





（1）排水トラップの真下に配管内の封水を受ける容器を置きます。
（2）袋ナットをゆるめて排水トラップを取り外し、ゴミを取り除きます。
（3）排水管の掃除を行った後、再度ナット部をモーターレンチ等で締め付けます。
※袋ナットはモーターレンチ等でしっかり締め付けます。締め付けがゆるいと、漏水やトラップの脱落の恐れがあります。
※パッキンの入れ忘れがないように注意してください。漏水の原因となります。
※袋ナットとパッキンのはめ合いは、きつめになっていますので、袋ナットをねじりながらはめ込んでください。
（4）一度水栓から水を流し、排水管から水が漏れていないことを確認します。

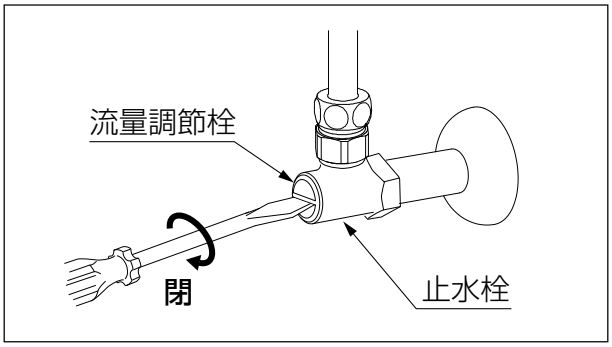
ワンポイント
（4）の確認を怠ると、排水口から下水の臭いが漏れてくることがありますので、必ず一度、水を流してください。

■ストレーナーの掃除

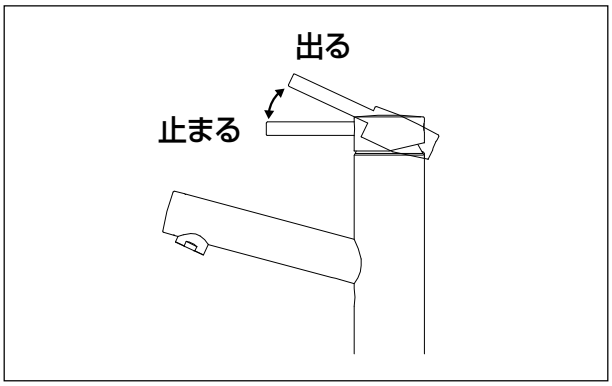
ゴミを取り除くため、ストレーナーの掃除を以下の要領で行ってください。

水栓内の残水がこぼれるため、洗面器等の水受けとタオルをご用意してください。

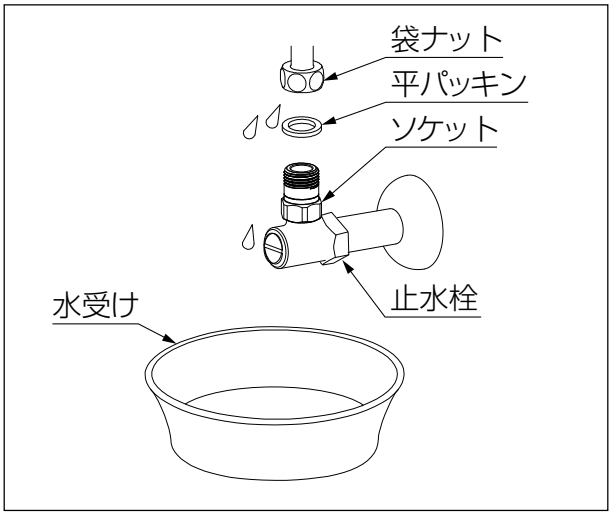
（1）止水栓の流量調節栓を閉じます。



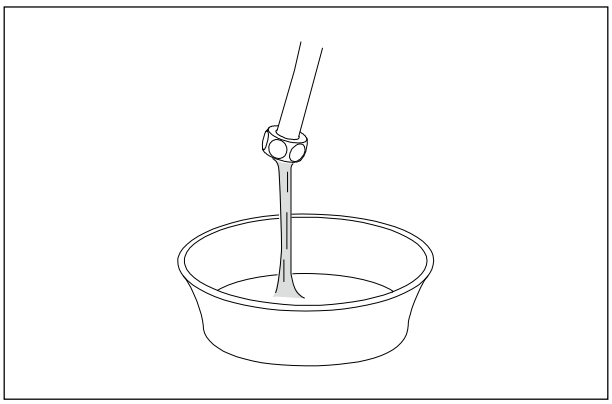
（2）レバーハンドルを開いて圧抜きした後、レバーハンドルを閉じてください。



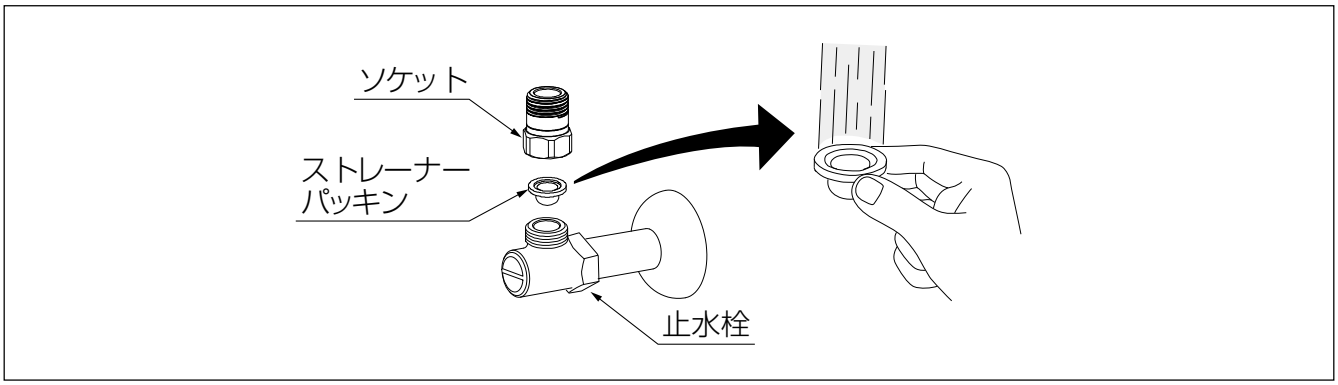
（3）洗面器等の水受けを止水栓の下に置き、袋ナットを緩めて給水管を取り外します。



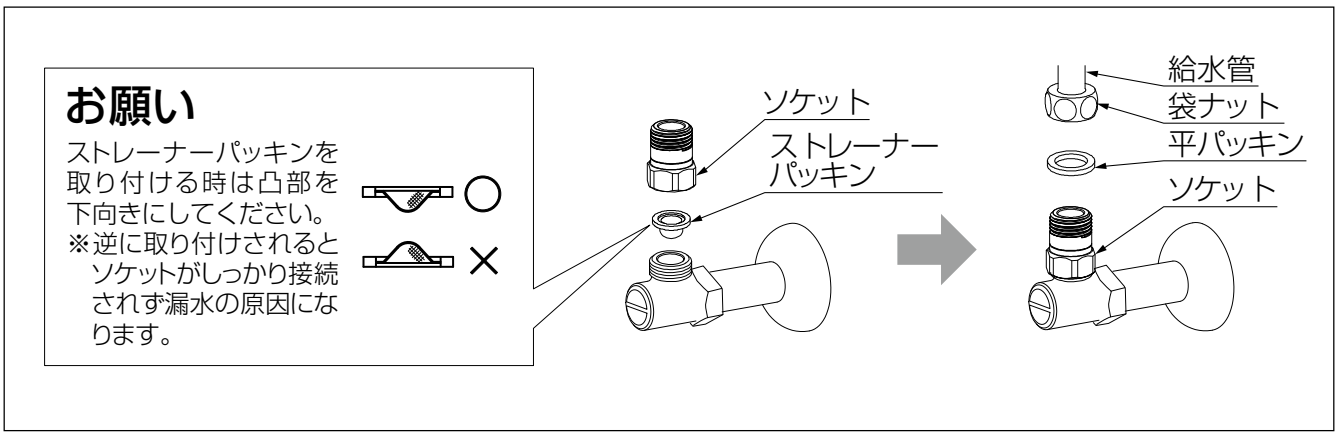
（4）レバーハンドル側を開き、水栓から出てくる残水を洗面等の水受けで受け取ってください。



（5）止水栓からソケットを外した後にストレーナーパッキンを取り外し、ゴミ等を水で洗い流してください。
※ソケットとストレーナーパッキンを紛失しないよう、注意してください。



（6）ストレーナーパッキンをソケットを止水栓に取り付け、給水管を接続してください。



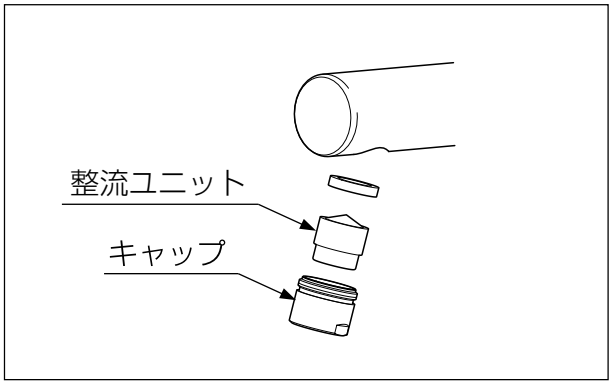
■整流口の掃除

吐水口内部のゴミ詰まりは機能を低下させます。ときどき整流口を次の要領で掃除してください。

（1）整流口を工具（スパナ（対辺17））で取り外します。

（2）整流ユニットを水で掃除します。

（3）取り外しと逆の手順で戻します。



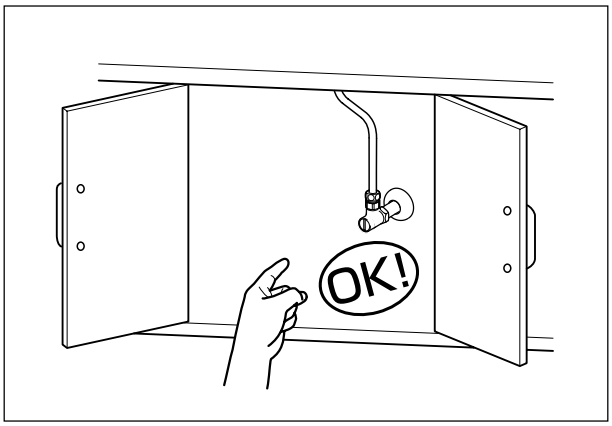
※上記処置で故障が直らない場合は、取扱店またはLIXIL修理受付センターへご相談ください。

定期的なお手入れ

■配管まわりの水漏れ（年２回）

配管まわりの水漏れがないか確認してください。

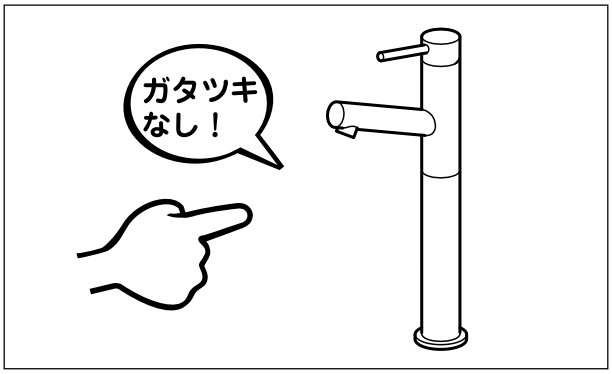
※劣化・磨耗などで部品が破損し、ケガをしたり、水漏れして家具などをぬらす財産損害発生の恐れがあります。
水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め、お求めの取扱店・販売店またはLIXIL 修理受付センターへ修理をご依頼ください。



■水栓本体のガタツキ（年２回以上）

水栓本体にガタツキがないか確認してください。

※水栓本体にガタツキがあるままお使いになると、配管に負担がかかり、水漏れの原因になります。
水栓本体にガタツキがある場合は、お求めの取扱店・販売店またはLIXIL 修理受付センターへ修理をご依頼ください。



■定期的な部品交換のお願い

「摩耗劣化する部品交換のお願い」

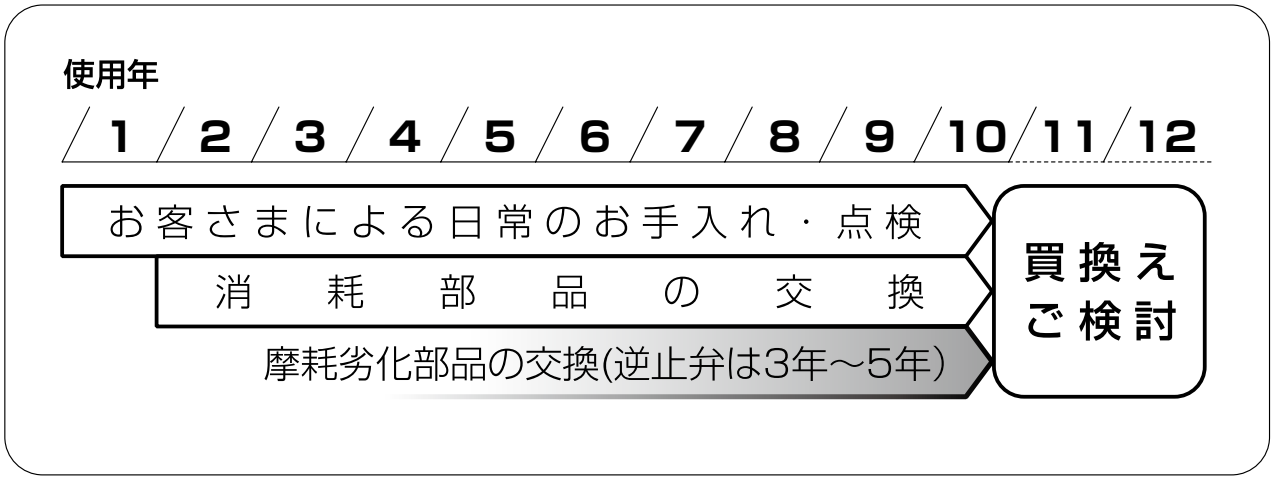
●部品が摩耗・劣化すると水漏れ等の原因になりますので交換が必要です。

●摩耗劣化する部品の例（水栓の種類によって異なります）

例）逆止弁、レバーハンドル、吐水口、シャワーホース、バルブ部（シングルレバーカートリッジ）、パッキンなど

●部品の交換については、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターにご依頼ください。製品状況により、摩耗箇所以外の部品交換も必要な場合があります。

「定期的な点検・部品交換のめやす」



●冬期凍結の恐れがある場合

水栓や配管が凍結すると部品が破損し、漏水の原因となります。
また、凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となりますので、ご注意ください。

■凍結予防のしかた

凍結が予想される場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
なお、氷点下になる場合は次の対策をしてください。

（一般地用をご使用の場合）

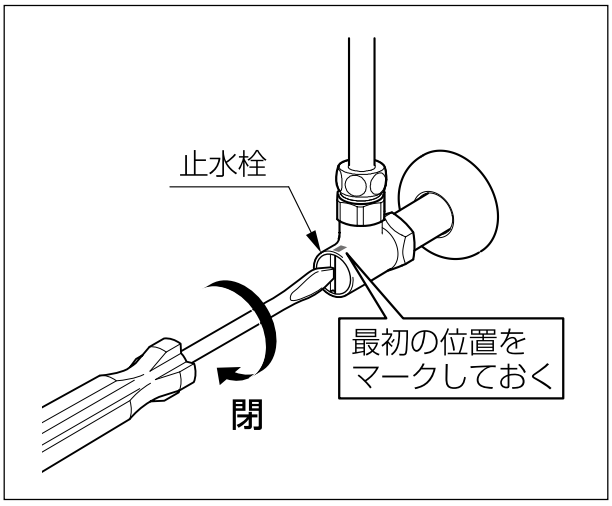
凍結が予想される場合は、以下の対策で凍結を予防できる場合もあります。
●水栓から少量の水を流し放しにする。
●配管などに保温材を巻く。

●長期間使用しない場合

■長期間使用しない場合（準備）

●止水栓を操作して、水栓金具への給水を止めます。

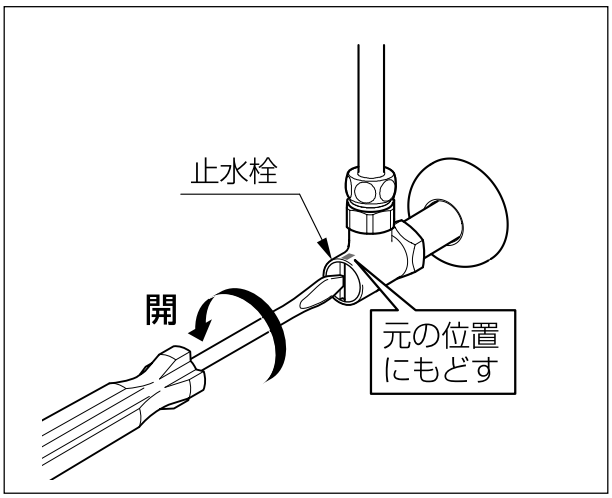
※このとき最初の位置をマークしておいてください。止水栓は調節してありますので、再使用時、元の位置に戻す必要があります。



■再び使用する場合（試運転）

●止水栓を操作して水栓金具への給水を行います。

※マークしておいた元の位置に止水栓を調節してください。



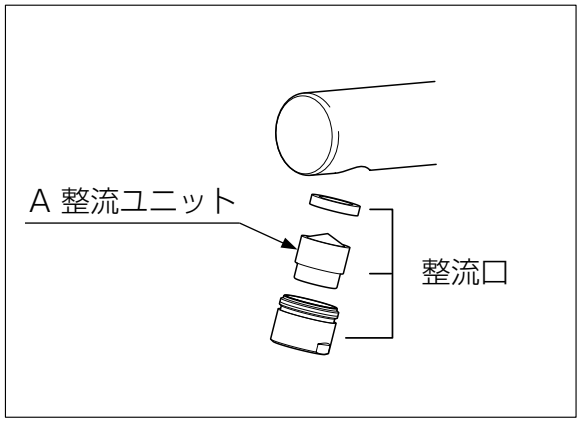
●修理を依頼される前に

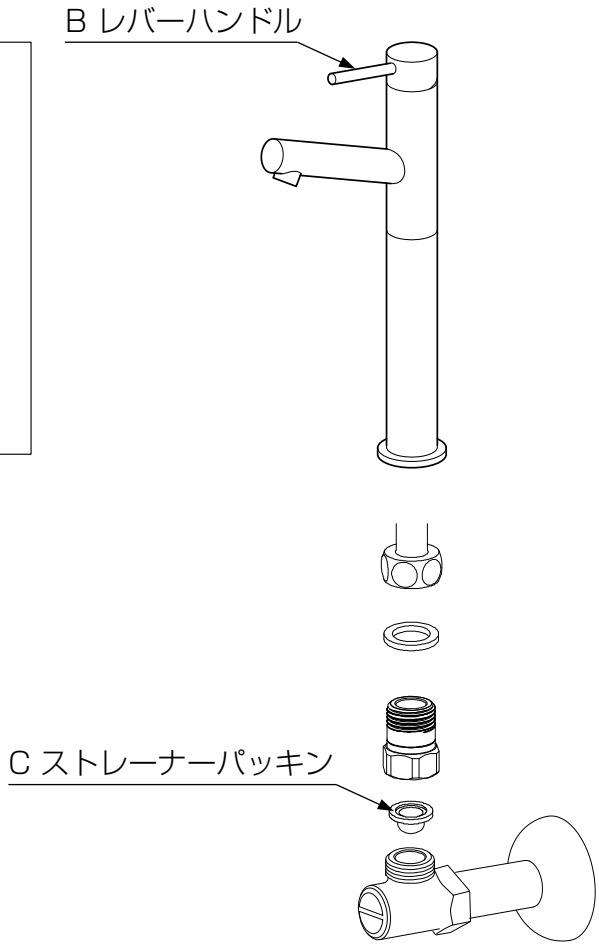
簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

	現　象	確　認　内　容	処　置	点検箇所	参照ページ
水栓	吐水しない	止水栓は開いていますか？	止水栓を開く	—	P.7
		レバーハンドルは閉じていませんか？	レバーハンドルを開ける	B	P.7
		断水中ではありませんか？	回復するまで待つ	—	—
	流量が少ない	水圧が低くないですか？	定流量弁を取り外して止水栓にて流量の調節を行う	—	P.7
		整流口、整流ユニットまたはストレーナーにゴミ等が付着していませんか？	整流口、整流ユニットまたはストレーナーの掃除をする	A、C	P.11、P.12
		レバーハンドルを絞りすぎていませんか？	レバーハンドルを開ける	B	P.7
	流量が多い	定流量弁が取り外されていませんか？	定流量弁を正しくセットする	—	—
		止水栓の調節は適正ですか？	止水栓で流量を調節する	—	P.7
	吐水が乱れる	整流口、整流ユニットがよごれていませんか？	整流口、整流ユニットの掃除をする	A	P.11、P.12
	水を止めた後に、少しの間水が垂れる	整流口、整流ユニットの内部にたまった少量の水が排出されるためで、故障ではありません。		—	—
	水が止まらない	整流口、整流ユニットまたはストレーナーにゴミ等が付着していませんか？	整流口、整流ユニットまたはストレーナーの掃除をする	A、C	P.11、P.12
		上記処置で故障が直らない場合は、取扱店またはLIXIL修理受付センターへご相談ください。			
	ハンドルが右側に回らない	レバーハンドルの操作位置は正しいですか？	レバーハンドルを確認する	B	P.7
	ハンドル操作が重い	レバーハンドルの操作が、使い始めより重くなる場合があります。ご使用していくうちに（0～6ヶ月程度）、内部の部品がなじむ現象で、故障ではありません。		B	—

現　象		確　認　内　容	処　置	点検箇所	参照ページ
水栓	異音がする	レバーハンドルを急閉止していませんか？	ウォーターハンマー現象が考えられます。流量が多いときに急に止水すると発生します。 止水栓で流量を少なくするか、ゆっくりとハンドルを閉めてください	—	—
		止水栓の調節は適正ですか？	水圧が高いことにより発生する流水音が考えられます。 止水栓で流量を絞ることで流水音を低減することができます	—	P.7
排水口・排水管	排水しないあるいは排水がスムーズでない	排水口カバー、排水口がゴミ等で詰まっていませんか？	排水口カバー、排水口の掃除をする	—	P.9
		排水管・ボトルトラップがゴミ等で詰まっていませんか？	排水管・ボトルトラップの掃除をする	—	P.10
	漏水する	接続部の袋ナットがゆるんでいませんか？	袋ナットを増締めする	—	P.10

（シングルレバー単水栓の場合）





※上記処置で故障が直らない場合は、取扱店またはLIXIL修理受付センターへご相談ください。

●アフターサービスについて

1. 修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項（P.17、P.18）を参照して確認してください。

⚠ 警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※ケガをしたり、故障、破損の恐れがあります。

2. 保証書と保証期間

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から2年間です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3. 修理を依頼されるとき

《保証期間中は》

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

《保証期間が過ぎているときは》

- 修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

《修理料金は》

- “技術料”＋“出張料”＋“部品代”で構成されています。

《連絡していただきたい内容》

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番（商品に表示）
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問ご希望日

4. 部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低10年保有しています。**この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。**保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

5. アフターサービス等についておわかりにならないとき

取扱店またはお客さま相談センター（保証書に記載のフリーダイヤルをご利用ください）へお問い合わせください。

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。
個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

※品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名：　手洗器セット　（品番：　　）			
保証期間	取付日より2ヶ年	取付日	年　月　日
お客さま	おなまえ　様	取扱店名	
	おところ		
	おでんわ　（　　）　-	TEL　（　）　-	

無効

お客さまへ
・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

1.「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
4. 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
⑴ 用途以外（車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
⑵ 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
⑶ お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
⑷ 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
⑸ 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
⑹ 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の磨耗等により生じる不具合
⑺ 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
⑻ 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
⑼ 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障及び損傷
⑽ 戦争・暴動等の破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
⑾ 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
⑿ 消耗品（パッキン、ヒューズ、電池等）類の消耗に起因する故障および損傷などの不具合
⒀ 水道水以外を給水したことによって生じた故障及び損傷（※水道水とは、水道事業体が供給する上水をいう。）
⒁ 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
⒂ 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
⒃ ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障及び損傷などの不具合
⒄ 保証書の期限切れまたは提示がない場合
⒅ 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
7. 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10ケ年です。

商品のお問い合わせは
お客さま相談センターまで

TEL 0120-179-400
FAX 0120-179-430

受付時間　平日　9:00～18:00
　　土日・祝日　9:00～17:00
（ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く）

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。
下記番号をご利用ください。
TEL 0562-40-4050
FAX 0562-40-4053

修理のご依頼はお求めの取扱店または
LIXIL修理受付センターまで

TEL 0120-179-411
FAX 0120-179-456

受付時間 9:00～19:00（365日受付）
ホームページアドレス
https://www.lixil.co.jp/support/

株式会社 LIXIL
ホームページアドレス　https://www.lixil.co.jp/

GAW-1082（21020）